

コロナ禍の今だからこそ、

偏見・差別・いじめについて

しっかり考えてみよう！



このまえ、警察官がにせ札を持っていた人を長い時間おさえて死なせてしまったというニュースがあったね

警察官が白人で、にせ札を持っていた人が黒人だったことで人種差別の問題として大きく取り上げられているね。



どうしてこんなことが起きるのかな？



アメリカのことだから、
日本にいるぼくたちには、関係ないよね?
白人と黒人のことだもんね?



いえいえ、そんなことはありません。
このようなことは、だれにでも起きる可能性があるんですよ。
このようなことがなぜ起きるのか、
偏見・差別・いじめについて考えてみましょう。



偏見とは… 「黒人は白人よりも劣る」などの
まちがった考え方や思いこみのこと



これがると
ものごとを正しくみると
できなくなるよ

日本人も「はだ」が
黄色いことで
バカにされていた
ことがあるのよ。

同じ人間どうしながら
変な話ね～



差別とは… なにかしらの ちがいを 理由に、よくないあつかい方をすること。
さべつ 反対の意味のことばは「公平」、「平等」です。



人種差別の他にも
性差別、障害者差別、
部落差別とか あるね…



かないね

「偏見」と「差別」は なかよしです。

いっしょになって ワナ をつくります。

その ワナ にはまると

「自分が 正しい」と 信じこんで
相手を 攻撃してしまこともあります。

これが「いじめ」につながります。



あいつは わるいやつ だよ
言ふのも わかるはず ないよ
わるいやつとは なかよく しないよ
わるいやつが こまいたて 三芋だくさいよ

えーかー んー
自分が 正しないとー
わるいやつは こうしめる
べきだー



いじめじゃないよ!
だって、アイツが
わるいんだもん!



「偏見」「差別」「いじめ」のワナ…

はまってしまうのは、なぜだろう？

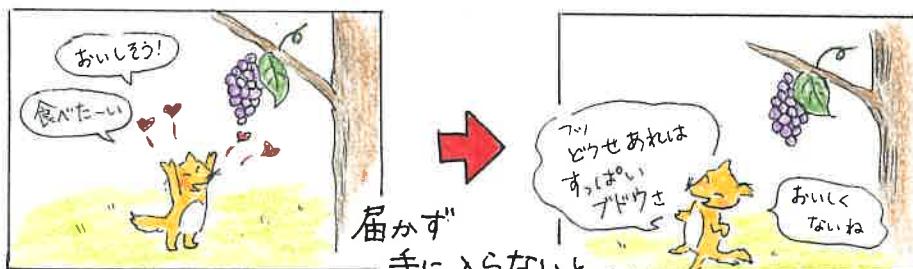


わたしたちはみんな『こころ』を持っています。うれしい、楽しい、悲しい…など、『こころ』はいろいろなことを感じることが出来ます。

自分の『こころ』の元気を保つために、不安や不快な気持ちを増やさないように『こころ』を守るために働くこともあります。

「こころ」を守るためのはたらき

その1. 自分のしていることは「ふつう」「正しい」と感じる… 合理化



その2・よくわからないこと、受けいれるのが不快なことに気付かない…否認



その3・あいこより自分が優れていると思いたい…価値下げ



このような『こころ』を守るはたらきがあることで
不安感・不快感をあまりもたずに
毎日を楽しくすごせるのです。

守りすぎるのも
どうなのかな、と思うけど…



もしも「こころ」をうまく守れなかつたら…

自分のこと、
みんな変なふうに
思ってるんじゃないかな…



自分ほど
ダメな人間はいない…



未来は何が起きるか
分からぬ！
こわすぎる～



外に出たら、何が起きるか分からぬ
事故にあうかも…だからずっと家にいよう



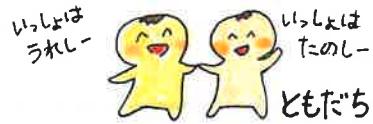
たしかに。
安心して生活するには。
『こころ』を守ることは
大事なんだね

自分の『こころ』を守るために
人を攻撃していたとしたら、
それはワナに
はまっているということです。





「こころ」には、
だれかとつながることで、安心する という性質もあります



なかま
友だち、仲間とのつながりは、安心感をもたらします。
この「仲間とのつながり」は、
共通の敵や共通の目標を持つことで 強くなります。



たとえば…



うらやましい、ねたみ→不快



相手の悪いところを見つけて
言いふらす（価値下げ）



「あいつ、変」「おかしな奴」と
偏見でくくって差別する
(合理化)

悪口を言いふらすなんて、
「いじめ」のワナにはまっているね



自分を不安、不快にするからといって、
自分の『こころ』を守るために人を攻撃するのは、
人として、みっともないことだね。

ワナにはまらないためには
どうしたらいいのかなあ・・・



「偏見」



「差別」



「いじめ」のワナに

はまらないために…



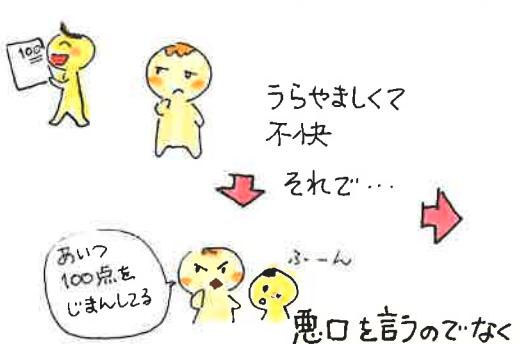
★ 「ワナにはまるかもしれない自分」なのだと知っておく



『ころ』を守ることと 人とつながりたい気持ちは
だれにでもある『ころ』のうごきです。
「自分はせつたいワナにはまらない」、「偏見なんてちともないから関係ない」でなく、
ワナにはまるかもしれないと思うことで「気をつけることができます。

★ 「いま、自分はワナにはまっていないか」と考えてみる

自分のことは「や 行動が「ワナ」にはまっているか、
気をつけてみると いいでしょう



不安、不快が高まると、
「ワナ」にはまりやすくなるよ
用心してね



不快感をバネにして
自分が成長できる
方向にできたら
すばらしいですね☆



★ 「正しい知識」を身につける

人は 自分がよく分からないものに対して
否定したり、なかたことにしたり、しやすいものです。

相手のことが 分からなくて 不安・不快なときは…



「さける」「否定する」ではなく



人それぞれだと 認めたり、



自分の気持ちを伝えたりしましょう。



世の中には いろんな人がいて
いろんな考え方があります。
自分の考え方の わくが広がれば
「ワナ」からも はなれやすくなるでしょう

今、新型コロナウィルスのことでの 不安、不快な気持ちが起きやすいかもしれません。

感染したら
どうしよう…



あの方、
エイフリーリー！



近づきたい
けど

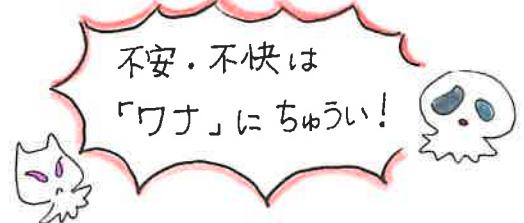
近づけない！



また手を洗わないと…



どんなに気をつけていても、
感染してしまうこともあります。
病気になりたくてなる人はいないのだという
当たり前のことを、わすれないのでね。



もしも自分の近くで、感染した人がいたら…

はやく
よく
なりますように



応援の気持ちを
とどけよう！



また学校に来たときは
温かく迎えよう

もしも 自分や自分の家族が感染したら
周りの人気がどんなふうにしてくれたら
安心かと想像して
思いやりの心で接しましょう



感染した人を「偏見」の目で見て、「差別」し、「いじめ」ることは、してはならないことです。

「感染したのは
〇〇さん」と
SNSで広めたり、



△△に
いって、
□□にも
いって、
うわさ話をしたり

おはよ…
コロナきたー
コロナ…
こんなこと…



相手の身になって
考えて行動すること、
それが“思いやり”だね

これらのこととは、してはいけないことです。

みんなが思いやりの気持ちをもっていれば
「偏見」「差別」「いじめ」は起きなくなっこ
だれもが過ごしやすくなるのでしょう



人に対して優しくすることは、

自分にとっても過ごしやすい居場所を作ることになるでしょう。